

OITA FOLK PERFORMING ARTS FESTIVAL

2026年1月24日(土)

開場 13:15 開演 14:00

会場：iichiko総合文化センター
iichikoグランシアタ

！要予約・全席指定！

一般 500円

中学生以下 無料(要予約)

※未就学児も入場できます。

総合司会：古谷敏郎 (NHKアナウンサー)



NHK甲府放送局エグゼクティブアナウンサー／
「ニュースかいドキ」キャスター。
1989年NHK入局。「芸能花舞台」
「にっぽんの芸能」をはじめ、芸能
番組の司会やラジオ番組を担当。



1. 臼坪杖踊り 佐伯市
2. 三輪流臼杵神楽 臼杵市
3. 宮園楽 中津市
4. 三宅獅子 竹田市
5. 御獄神楽 豊後大野市

大分民俗芸能まつり



チケット取扱い
iichiko総合文化センター
ホームページ、
または1階インフォメーション

・トキハ会館3階プレイガイド 097-538-3111
・エトウ南海堂 097-529-7490
・ローソンチケット(Lコード:84945)
・チケットぴあ(Pコード:295-316)

●ローソンチケットでは中学生以下のチケットの取扱いはありません ●公演中止の場合を除き、予約・購入後の変更・キャンセル・払戻しはできません ●営利を目的としたチケットの転売は法律で禁止されています。転売されたチケットは無効となる場合がございますので、ご注意ください ●車いす席のお問合せ・ご予約はiichiko総合文化センター (097-533-4004) までご連絡ください

SPECIAL LECTURE

「たのしく学ぶ 芸能レクチャー」

2026年12月6日(土)

初開催となる本公演をより深く楽しむための事前講座。当館でもお馴染みの、元NHKアナウンサー葛西聖司さんが、みなさんを楽しく、魅力的な民俗芸能の世界にお連れします。各芸能の説明や、公演で見てほしい注目ポイントのご紹介。そして出演者にもご参加いただき、実演者ならではの面白さ、大変さなども聞けるかも?ぜひ本公演と合わせてお楽しみください。

大分市 10:00 開場／10:30 開講

iichiko 総合文化センター 地下1階
iichiko SpaceBe リハーサル室

豊後大野市 14:30 開場／15:00 開講

エイトびあおの 会議室
(豊後大野市総合文化センター)

講師：
古典芸能解説者
葛西 聖司



NHKアナウンサーとしての経験を生かし、古典芸能の解説や、日本の伝統文化の講演など全国で展開している。日本演劇興行協会理事、日本演劇協会会員、中部学院大学特任教授のほか各種芸能講座で講師を務める。著書多数。

入場料：一般 500円
25歳以下 無料

関連講座

主催・お問い合わせ

iichiko
総合文化センター
iichiko Culture Center

公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団

〒870-0029 大分市高砂町2-33 ※土・日曜、祝日をのぞく10:00-17:00
☎ 097-533-4004 ✉ kikaku@emo.or.jp https://emo.or.jp/

特別協賛：三和酒類株式会社 後援：大分県、大分県教育委員会、豊後大野市、臼杵市、中津市、佐伯市、竹田市、豊後大野市教育委員会、臼杵市教育委員会、中津市教育委員会、佐伯市教育委員会、竹田市教育委員会、大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送
協力：公益社団法人全日本郷土芸能協会 助成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)独立行政法人日本芸術文化振興会、一般財団法人地域創造



PRESENT

セントポルタ中央町
お買物券 500円分 プレゼント!

本公演と大分県立美術館の対象展覧会をご覧いただいた方、先着30名様にプレゼントいたします。公演終了後、2つのチケットを引換場所に持参ください。

対象 展覧会	OPAM開館10周年記念 きらめく日本美術 1300年の至宝展 2025年11月22日(土)～2026年1月14日(水)
引換場所	iichikoグランシアタなど

障がい者手帳をお持ちの方10名様をご招待

※介助者1名も無料です ※メール(kikaku@emo.or.jp)に氏名、介助者の有無、メールアドレス、電話番号、車いすの有無をご記載の上、12月19日(金)までにご応募ください ※応募多数の場合は抽選となります



OITA FOLK PERFORMING ARTS FESTIVAL



大分民俗芸能まつり

2026年
1/24(土)

開場 13:15 開演 14:00

要予約・全席指定
500円
中学生以下無料
※未就学児も入場可

総合司会 古谷敏郎
NHKアナウンサー

会場
iichiko総合文化センター
iichiko
グランシアタ

大分民俗芸能まつり

2026年
1/24(土)
開場 13:15 開演 14:00

要予約・全席指定
500円
中学生以下無料
※未就学児も入場可

総合司会 古谷敏郎
NHKアナウンサー

会場
iichiko総合文化センター
iichiko
グランシアタ

かっぱ祭り 宮園楽 中津市



平家の落人の霊魂がかっぱとなって荒れ狂ったところ音楽を奏でて鎮めたことに由来するお祭りで、約350年以上前から中津市耶馬溪町の雲八幡宮で奉納されてきました。のどかな溪谷に楽の音がひびき、鬼の顔が描かれた華やかな大団扇に鎮められるかっぱたち。素朴で不思議な、味わい深い芸能です。



KAPPA MATSURI MIYAZONOGAKU NAKATSU CITY

Legend holds that the restless spirits of the defeated *Heike* clan became *kappa* and ran wild until music was performed to calm them—giving rise to this art. Dedicated in the Yabakei area for more than 350 years, it fills the gorge with sound. Large, ornate fans painted with Japanese demon(*Oni*) faces and children performing as *kappa* create a rustic, mysterious spectacle.

かわいらしい
かっぱたち



地縁がつなが
地域の象徴



三宅獅子 竹田市

三宅獅子 竹田市

竹田市・宮山大蔵神社の秋季大祭で、お神輿の通る道を払い清め、悪霊を追いつぶ重要な役を務めます。日本芸能の中で最も古く日本各地に残る獅子舞の中でも、三宅獅子は先導する団扇や太鼓、笛などの多様な役を必要とする賑やかな獅子舞です。岡本地区の人々によって世代を超えて大切に受け継がれ、絆を強めています。



MIYAKE SHISHI TAKETA CITY

At Miyayama Taisai Shrine, this lion dance purifies the *Mikoshi* route and drives away Japanese evil spirits. Led by fan bearers with drums and flutes, it is lively and loud—passed down across generations in the Okamoto district to strengthen community ties.



御獄神楽 豊後大野市



約570年前より代々保存・継承され、その歴史の深さや33番という豊富な演目を今に伝える点が評価され、神楽では大分県初の国指定重要無形民俗文化財に指定。全国各地に招聘され、ファンを増やしています。日本神話の神々の物語を、鍛錬を積んだ舞い手がダイナミックかつ雄弁に語ります。

ONDAKE KAGURA BUNGO-ONO CITY

With about 570 years of history and a repertoire of 33 pieces, this was the first *Kagura* in Oita designated a National Important Intangible Folk Cultural Property. Invited to perform nationwide, skilled dancers vividly enact myths of the Japanese gods(*Kami*).

惹きこまれる
神々の物語に

大分は芸能の宝庫！？

OITA: A TREASURE TROVE OF PERFORMING ARTS?

「みんぞくげいのうってなに?」そんな方も多いのでは。民俗芸能とは、地域の人々の暮らしの中で生み出され、伝承されてきた芸能のこと。神事でもあり、人々の娯楽でもあった各地域の芸能を、改めて見つめ直すことを目指して、新たにこのお祭りをスタートします。受け継がれ磨かれてきた所作、色鮮やかな衣装や道具、心躍るお囃子一。知られざる芸能の宝庫、「大分」と「芸能」の魅力を、あなたもぜひ再発見してください。

Ever heard of "*minzoku geino*?" Simply put, they are traditional performing arts that grew organically from the daily lives of local communities, lovingly preserved across generations. At once sacred ritual and beloved entertainment, these performances were woven into the fabric of community life. We're thrilled to launch the Oita Folk Performing Arts Festival to shine a fresh spotlight on these traditions. Witness techniques honed over centuries, dazzling costumes and props, and infectious festival rhythms. Join us and discover the hidden wonders of Oita's captivating performing arts!



白坪杖踊り 佐伯市



飾りつけた長い棒を、打ち合ったり、受身をとったりと緩急様々な技が見どころ。白坪杖踊りは、江戸時代に五所明神社で奉納されたことに始まります。もともとは武士が教えた「棒術」が由来で、とくに県南地域では武術に近い意識で演じられるのが特徴。小学生から高校生までの子どもたちによるフレッシュで勇壮な動きにご注目ください。

佐伯 白坪杖踊り

もとは武術
勇壮な動き

USUTSUBO TSUE ODORI SAIKI CITY

Watch skilled performers battle with long decorated staffs in this thrilling stick dance! With roots in *Samurai* fighting techniques (*Bojutsu*), *Usutsubo Tsue Odori* has been performed at Goshomyo Shrine since the Edo period. Southern Oita is known for preserving the martial arts flavor of this tradition, and you'll be captivated by the bold, vigorous movements of the teen performers.



三輪流白杵神楽 白杵市

大分では数少ない、採物（とりもの）神楽といわれる、両手に道具を持って舞う神楽です。元々は神職が舞っていた神事色の強い神楽の姿を今に伝え、静かで厳かな雰囲気魅力です。昭和初期に市民に伝えられ、保存会や子どもたちが継承し神社に奉納されてきました。今回は未来を担う10代の若い舞い手たちの登場です。



白杵 三輪流 白杵神楽

神様に奉納する
クラシック神楽

MIWARYU USUKI KAGURA USUKI CITY

A rare *Kagura* style of Oita in which dancers gracefully wield ritual implements in both hands. Rooted in solemn shrine rites, it creates an atmosphere of quiet reverence. Carefully preserved by local residents, it is performed at shrines and passed on to the next generation.

